



## (2) 2011年2月期通期個別業績予想数値の修正(2010年3月1日～2011年2月28日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	4,900	56	26	21	1	30
今回発表予想(B)	5,121	80	53	35	2	10
増減額(B-A)	221	24	27	14	—	—
増減率(%)	4.5	42.9	103.8	66.7	—	—
(ご参考)前期実績 (2010年2月期)	2,163	△677	△574	△370	△21	78

## 3. 理由

## (1) 2011年2月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異理由

第2四半期個別累計期間の業績予想値と実績値との差異につきましては、国内及び海外での設備投資増加に伴い、当社の主力製品であるウエハ搬送装置の受注及び販売が増加して売上高が前回予想を上回ったことなどにより、営業利益、経常利益、四半期純利益も前回予想を上回る結果となりました。

なお、連結累計期間の業績予想値と実績値との差異につきましても、台湾・韓国等におけるウエハ搬送装置やガラス基板搬送装置の受注及び販売が好調なことから、前回予想を上回る結果となりました。

## (2) 通期業績予想の修正理由

## ① 通期連結業績予想の修正について

当業界では、パソコン、液晶テレビ、スマートフォンなどの需要拡大に伴い、DRAMやフラッシュメモリなどの半導体や液晶パネルの生産が活発なことから、台湾・韓国等で積極的な設備投資が続いております。そのため、下半期につきましても搬送装置の受注及び販売の増加により業績は引き続き順調に推移するものと見込んでおります。一方、装置販売価格の下落傾向に加え、最近の急激な円高による影響など、一部に厳しい事業環境も続いております。このような状況を総合的に勘案し計画を見直した結果、通期連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ修正いたします。

## ② 通期個別業績予想の修正について

個別業績予想につきましても、ウエハ搬送装置の受注及び販売の増加により業績は回復基調となっておりますが、連結業績予想と同様に、最近の業績及び事業環境等を総合的に勘案し計画を見直した結果、通期個別業績予想を修正いたします。

以上

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。